「陽気ぐらし講座」が目指すもの

陽気ぐらし講座は、にをいがけの為の講座です。
その陽気ぐらし講座が、リニューアルされます！

「陽気ぐらし講座」は、立教134年（昭和46年）に提唱されて以来、ようぼく・信者が未信者の方々を会場へ誘い、本部が講師を派遣して親神様・教祖の思いを分かりやすくお伝えし、本教への理解を深めてもらい、「おぢばがえり」「別席」へと進んでもらうことを目指して始められました。

つまり「陽気ぐらし講座」は、未信者へのにをいがけを目的とした講演活動です。ようぼくが講座への参加呼びかけを通して、にをいがけができるようになり、教会の内容充実につなげてもらいたいとの思いが込められています。

その「陽気ぐらし講座」を立教180年４月より、リニューアルいたします。それは、講座の活用の仕方により幅を持たせ、一層にをいがけに役立つ講座にしたいとの思いからです。具体的には、従来の天理教用語を使わずにお道の話をさせていただく「陽気ぐらし講座」に加え、天理教用語を使いながら、未信者の方に分かりやすく、より深くお道の素晴らしさを伝えるコースを増設しました。この二つのコースを、受講者の層、主催者のにをいがけへの活用方法を考慮しながら選択して、地域におけるにをいがけ活動により一層活用いただきたく願っております。

また、「講話によってお道の素晴らしさを伝える」、という講座本来のねらいをより明確にする上から、芸能出演者を本部より派遣することは取り止めとさせていただきます。

人材育成の大切さをお聞かせくださるこの旬に、にをいがけのできる人材の育成に大きく役立つ「陽気ぐらし講座」を是非ご活用ください。

布教部　布教二課

リニューアルにより講座のコースが選択できるようになりました

講話内容は、従来通り陽気ぐらしにつながるお話です。
但し、話の内容が下記のようになりました。

A 気づきコース　「陽気ぐらしにつながる、ものの考え方をお伝えします」

　このコースは、従来の「陽気ぐらし講座」と同じです。教語を使わずに、教理をもとにしたお道の考え方を分かりやすくお伝えします。それ故、ようぼくが、未信者の方々に声掛けしやすく、受講される側も足を運んでいただきやすいと言えましょう。お話を聞くことによって、お道の素晴らしさを感じてもらうことを目指します。

B 教えコース　「陽気ぐらしの基となる教理をお伝えします」

　このコースでは、従来の陽気ぐらし講座の内容をより深めて、天理教用語も使いながら喜びの裏づけとなる教理までお伝えします。しかし、この場合も対象はあくまで未信者の方々です。それ故講師は、体験談を例にして、教理に基づいた心づかい、通り方が陽気ぐらしにつながる事をお伝えし、未信者の方に、少しでも教理を心に治めてもらうことを目指します。なお、このコースで開催される場合は、未信者に案内する際、天理教の教えを聞いていただくことをお伝えください。

　講座は、会場が教会であっても公共施設であっても同様です。主催者が、呼び掛けをするようぼくのこと、また参加してもらいたい未信者のこと等を考慮の上、活用しやすいコースを選択してください。

　対象はあくまでも『未信者』の方々です。「陽気ぐらし講座」の形態は活用の仕方によって変わります。担当者の皆様と講師が綿密な打ち合わせをしていただき、その開催会場に合ったものを作り上げていく講座なのです。

※公共施設で、「B 教えコース」を選択される場合は、施設の管理者に天理教用語を使用した講座を行う許可をとっていただきますようお願いします。(申込書に確認の署名捺印をしてください)

「陽気ぐらし講座」の内容は

親の思いを、どこへでも届けます。
是非、講座を開催していただき、地域活動の活性化にお役立てください。

『見えるまま、聞こえるままの世界に変わりはなくとも、心に映る世界が変わり、今まで苦しみの世と思われたのが、ひとえに、楽しみの世と悟られてくる。己が心が明るければ、世上も明るいのであって、まことに、「こゝろすみきれごくらくや」と教えられている所以である』「天理教教典」第八章 道すがら より

私達が、陽気に暮らすコツは、まさしく自由に使える「心一つ」にあります。親神様は、「陽気ぐらし」を見て共に楽しみたいと思召されて、人間をおつくりくださいました。陽気ぐらしこそ、人間生活の目標なのです。

「陽気ぐらし講座」では、この事柄を多くの未信者の方々に伝え、親神様の御守護に気づき、講座を聞く事によって陽気ぐらしに近づいていただくことを目指しています。教祖のみ教えは、いつの時代もどこの地域であろうとも、人々の心に染み入る親の教えなのです。初めて聞く、親の声はきっと人々の胸に温かさを残すでしょう。

経験豊富な講師の身近な体験談を通して、受講者に「陽気ぐらし」をするための大きなヒントが伝わり、必ず心に喜びの芽が吹くことでしょう。

大切なことは、開催前の声掛けと開催後の丹精です

「陽気ぐらし講座」開催にあたっては、一人でも多くのようぼくに参加の声掛けをしてもらってください。一歩進んだ「にをいがけ」となるに違いありません。そして開催後に講座に参加してくださった方をお訪ねして、感想をお聞きすることが、「陽気ぐらし講座」開催の大きなポイントです。その為にも、にをいがけされた方も一緒に講話をお聞きください。そこから丹精につながってゆきます。「にをいがけの為の講座」と言われる由縁なのです。

開催場所は、主催者の講座活用方法で変わってきます

「陽気ぐらし講座」の開催場所は、多種多様です。ゆくゆく教会に足を運んでいただくという観点からすると、教会での開催はその近道と言えましょう。教会以外でも、布教所、講社、ようぼく個人宅等での開催が可能です。

公共施設での開催は、にをいがけする人が声掛けしやすく、参加者も足を運びやすいという点では意味のあることです。また公共施設を会場とした場合、学校の生徒を対象としたもの、老人会の総会、様々な地域活動等々、講座開催の機会は社会に多く存在します。

開催場所の選択は、主催者が如何に「陽気ぐらし講座」を活用するかによって決まってくるでしょう。

各行事との連携も考慮ください

現在、地域活動の大きな活動の柱は、「全教一斉ひのきしんデー」「全教一斉にをいがけデー」です。また、支部では「ようぼく成人講座」が、ようぼくを対象に行われています。ようぼくが、「教えを学ぶ機会を得る」「暮らしの中に教えをいかす習慣をつくる」がコンセプトです。この講座は、ようぼくの丹精という点に着眼して進められています。

それぞれの行事を単独で実施するのではなく、連携させてはいかがでしょうか。例えば「全教一斉ひのきしんデー」の前に、「ようぼく成人講座～さあ、ひのきしん～」を実施。「全教一斉にをいがけデー」前に、「ようぼく成人講座～さあ、にをいがけ～」を実施して、ようぼくの意識を高めてもらいます。そして「全教一斉にをいがけデー」では、「陽気ぐらし講座」開催案内のチラシを配ってもらう。この様に、一年間の行事を同じ路線に載せて上手く連携させると、一つひとつの行事がより意味を持ってくるでしょう。

「陽気ぐらし講座」開催要項

●申込について

・申込書は、支部・教区を経由して、開催の２カ月前までに布教二課へ提出してください。

※大幅に申し込みが遅れた場合、講師に直接依頼していても派遣できないことがあります。

・申込責任者は原則として、教会長・布教所長・支部長に限ります（会場責任者との兼任可）。

・一度の出向につき２会場以上での申込受付となります（支部・教区をまたいでの開催申込も可）。

※１会場で開催となった場合、講師の希望は出来ません。また、開催助成金が支給されません。

●講師派遣依頼事項について

・コースを選択してください。

A：気づきコース「陽気ぐらしにつながる、ものの考え方をお伝えします」

B：教えコース「陽気ぐらしの基となる教理をお伝えします」（天理教用語も使用します）

・講師を希望する場合は、なるべく近隣の講師を選定してください。

出向エリアは東西に分かれており、近畿地区は東西どちらのエリアにも含まれます。エリア内の講師を希望できますが、できるだけ近隣の講師を選択してください。

※出向エリア外から講師を希望する場合は、開催助成金の合計金額から２会場分（２万円）が減額されます。

●注意事項

・申込書は楷書で読めるように記入してください。

・月次祭・奉告祭などの教会行事や、ようぼく対象の行事（総会・集いなど）との併催は出来ません。

※祭典講話や支部総会などの記念講演として「陽気ぐらし講座」は開催出来ません。

・「全教一斉ひのきしんデー」、「全教一斉にをいがけデー」などの全教行事期間中は講師を派遣いたしません。

・講師が決定次第、申込責任者に書面で通知します。届き次第一回目の連絡をしてください。

・講師の内諾を得ていても、本部（布教二課）から連絡があるまでは講師決定にはなりません。

●宿泊・食事について

出向中に宿泊、食事が必要な場合は、主催者側が用意してください。

・ホテル・旅館・教会・信者宅等規定は有りません。

・食事は簡素なもので結構です。過度な接待は必要ありません。

・希望講師が出向する際、前泊が必要となる場合は原則主催者側が用意してください。

●開催の報告について

・開催後１週間以内に所定の用紙（講師決定通知に同封）に記入して提出してください。

●開催助成について（本部から主催者に助成される内容は下記のとおりです。）

・開催助成金…1 会場１万円（実施報告書の提出を受け、教区経由で主催者に支給します）

・講師の往復旅費

※１会場での開催となった場合、開催助成金が支給されません。

〇布教部ホームページから「陽気ぐらし講座」の申込用紙・実施報告書・案内用チラシがダウンロードできます。